

令和5年6月定例会 一般質問通告要旨

順番 14

質問議員名	<b>宮村 幸男</b>	
質問項目	質問要旨	要求答弁者
1 福島潟の周辺整備で環境と地域づくりについて	<p>(1) 今年の3月で水田盤上げ工事が終了し、築堤脇に余裕地がある。その土地を活用して治水事業完成記念に桜植栽の許可を県からもらえないか、樹木が無理なら旧豊浦町の花であるアジサイはどうか伺いたい。</p> <p>(2) 福島潟は釣り場でも有名で漁業権が必要だ。漁業組合との話し合いが必要になるが、稚魚の放流をするなど、大人も小人も無料で釣りが楽しめる新発田市側の福島潟の環境整備をすすめてはどうか。</p> <p>(3) 築堤上の舗装が完成すると、歩行者でにぎわうが、「あずまや」や「トイレ」の設置などをして地域づくりの一步にしてはどうか。</p>	市長
2 インボイス制度の対応について	<p>(1) 市政におけるインボイス制度について</p> <p>① 市内のインボイス制度に関わる経済的影響や額の推定はどうか。</p> <p>② 水道や下水道、バス運行など市に関係する免税業者にインボイス発行は求めないでほしいと考えるが市長の見解は。</p> <p>③ 市内経済はコロナ禍や物価高騰が継続し、景気回復が見込めない中で、現状の免税制度をこわし消費税の一層の増税が図られると、税の公平性は失効し、市内業者の倒産や廃業が心配される。 市内経済の底辺を直撃するインボイス制度は中止を求めべきと考えるがいかがか。</p> <p>(2) 道の駅に出荷する農家のインボイスは免税されるべきと考えるがいかがか。</p> <p>(3) シルバー人材センターに加入している高齢者も制度の対象となるが、シルバー人材センターの円滑な運営と加入している高齢者の老後の楽しい環境づくりのため、市がインボイス制度</p>	市長

	を免除すべきと考えるがいかがか。	
--	------------------	--